

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点 |
|----------|---|--|-----------------------|-----------------------|-----|----------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | <input type="radio"/> | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | | <input type="radio"/> | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | <input type="radio"/> | | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのP D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> | | | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されてアセスメントツールを使用しているか | | <input type="radio"/> | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | <input type="radio"/> | | | 連絡ノート、ホワイトボード等も活用して確認している。 |

| | | | | | |
|--------------|--|---|---|---|--------------------------------------|
| | ⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | | ○ | | 子供の記録や連絡ノート等に気づいたこと等を記入し、情報共有を行っている。 |
| | ⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| | ⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉐ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | | ○ | | |
| | ㉑ 学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | |
| | ㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 該当児がいない。 |
| | ㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | ○ | |
| | ㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | 該当児がいない。 |
| | ㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | ○ | | |
| | ㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | 地区の児童館や公園に出かける機会を作っている。 |
| | ㉗ 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか | | ○ | | |
| | ㉘ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 面談時や迎え時、連絡帳等で子どもの様子を伝え合っている。 |
| | ㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | |
| | ㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |

| | | | | | |
|------------|--|-----------------------|-----------------------|-----------------------|---|
| 保護者への説明責任等 | (31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | (32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | <input type="radio"/> | |
| | (33) こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | <input type="radio"/> | | 現時点では苦情はない。 |
| | (34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか | | <input type="radio"/> | | 玄関に活動の様子等を掲示している。 |
| | (35) 個人情報に十分注意しているか | <input type="radio"/> | | | |
| | (36) 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | <input type="radio"/> | | | |
| | (37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | <input type="radio"/> | |
| | (38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | <input type="radio"/> | | | マニュアルは策定してあるので、それをどう保護者に周知していくのか、検討したい。 |
| 非常時等の対応 | (39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | <input type="radio"/> | | | |
| | (40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | <input type="radio"/> | | | |
| | (41) どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | <input type="radio"/> | 現時点で身体拘束が必要なこどもはいないが、「身体拘束等の適正化のための指針」をもとに研修会を実施している。 |
| | (42) 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか | | | <input type="radio"/> | 該当児がない。 |
| | (43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | <input type="radio"/> | | | |